

令和7年度 青森空港国際定期便活用支援助成金 グループ旅行助成金  
交 付 要 綱

(助成金の趣旨)

第1条 青森空港国際化促進協議会（以下「協議会」という。）は、青森空港国際定期便（以下「定期便」という。）の利用促進を図るため、で定期便を往復利用して外国を訪問する5名以上（添乗員を含めない）の団体に対して助成金を交付するものとする。

(交流団体及び規模)

第2条 助成金交付の対象となる団体は、企業、一般の団体で、渡航中、同一行動する5人以上（添乗員は含めない）のグループとする。

(助成対象経費)

第3条 助成対象経費は、令和7年3月1日から令和8年3月31日までに出発する定期便を往復利用して外国を訪問する「団体旅行・手配旅行（当協議会助成のパッケージ旅行を除く）」の渡航費用の一部とする。

(交付金額の決定)

第4条 助成金は、当該月が属する年度の予算範囲内で交付するものとし、別表1に掲げる額（但し、20万円を上限）とする。

(交付申請)

第5条 申請は年度内に1回限りとする。また、当協議会が実施する「広域アクセス助成金」並びに当協議会が助成するパッケージ旅行の併用は認めない。助成金の交付を受けようとする団体は、協議会会長に対し交付申請（請求）書（第1号様式）に次の書類を添付して旅行開始日2ヶ月前から10日前までに交付申請する。

- (1) 旅程表
- (2) 参加者名簿（氏名・住所）

(交付決定)

第6条 協議会は、申請書の内容を審査し、協議会の予算の範囲内で交付団体及び交付額を決定し、交付団体に対し通知するものとする。

(助成金交付)

第7条 助成金は原則として精算払いの方法により交付する。

(実績報告)

第8条 交付団体は、帰国後14日以内に、協議会会長に対し報告書（第2号様式）に次の書類を添付して事業報告をする。

- (1) 旅程表
- (2) 参加者名簿（氏名・住所）
- (3) 現地での写真（渡航者全員が写っているもの）

附 則

この要領は、令和7年1月27日から施行する。

## 別表 1

### 青森空港国際定期便活用支援助成金グループ旅行助成金 ＜団体人数別助成金額一覧＞

区分	グループ手配旅行の場合	
助成額	5～9人	5万円
	10～19人	10万円
	20人以上	20万円

※当協議会で実施する「広域アクセス助成金」との併用はできない為、申請する際は、旅行会社に「広域アクセス助成金」を利用していない旨を確認する。なお、前述にある助成金の併用が判明した場合は、助成対象外とし、助成金の返還を求める。

様式第1号

青森空港国際定期便活用支援助成金（グループ旅行助成金）  
交付申請（請求）書

令和 年 月 日

青森空港国際化促進協議会 会長 殿

申請者 郵便番号  
住 所  
社名・団体名  
代表者名 印  
電 話  
F A X

下記のとおり、青森空港国際定期便活用支援助成金を交付されるよう申請（請求）  
します。

記

- 1 団体人数 名
- 2 申請助成金額 円
- 3 旅行実施予定日 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

4 助成金受取口座

金融機関		口座番号	
支店名			
預金種目	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄	フリガナ	
		口座名義	

※助成金受取口座は、申請者（団体名及び代表者）と同一であること。

- 5 添付書類
- (1) 旅程表
- (2) 参加者名簿（氏名・住所）

様式第2号

青森空港国際定期便活用支援助成金（グループ旅行助成金）  
実績報告書

令和 年 月 日

青森空港国際化促進協議会 会長 殿

申請者 郵便番号  
住 所  
社名・団体名  
代表者名 印  
電 話  
F A X

令和 年 月 日付けで助成金交付決定通知のあった青森空港国際定期便活用交流事業について下記のとおり実施しましたので、その実績を報告します。

記

- 1 団体の人数 名
- 2 事業実施日 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
- 3 定期便を活用した旅行について  
(定期便を利用した感想もしくは国内及び空港の感想を300字以内)
- 4 添付書類
  - (1) 旅程表
  - (2) 参加者名簿（氏名・住所）
  - (3) 現地での写真（渡航者全員が写っているもの）